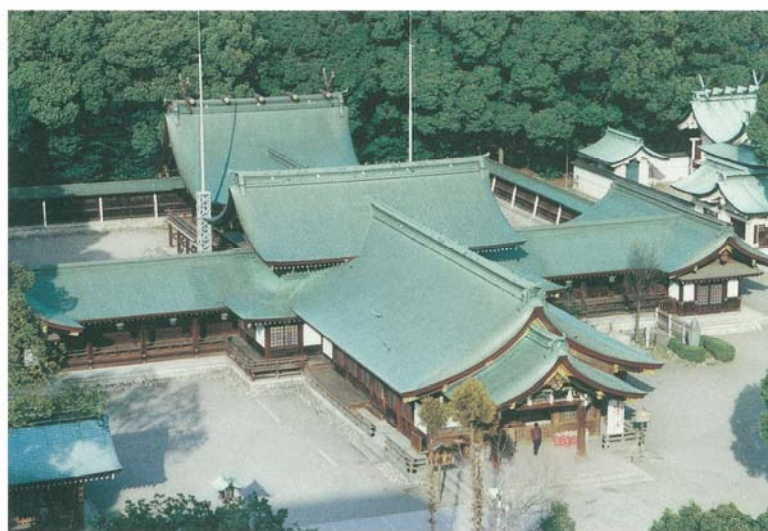


中小企業景況調査報告書

2019年度第3・四半期（10～12月）

真清田神社



Masumida Shrine

目 次

調査の要領	1
今期の概況	2
景況に対するコメント	3
景況の推移（全業種）前年同期比	4
景況の推移（繊維製造業）前年同期比	4
業種別集計表・新規設備投資集計表（全業種 100社）	5
業種別集計表・新規設備投資集計表（繊維製造業 49社）	6
景況の推移（全業種）業種別集計表 前期比	7
景況の推移（繊維製造業）業種別集計表 前期比	8
「直面している経営上の問題点」の集計表（全業種上位3位）	9
「直面している経営上の問題点」の集計表（各業種）	10～12
前年同期比のグラフ（全業種・各項目）	13～16

The Ichinomiya Chamber of Commerce & Industry

一宮商工会議所 中小企業相談所

調 査 の 要 領

- ・ 調査対象期間 調査対象期間は、「4～6月」「7～9月」「10～12月」「1～3月」の四半期毎とする。
- ・ 調査実施時期 調査実施時期は、「4～6月」「7～9月」「1～3月」については目安として各四半期二月目の25日から末月の1日とし、末月の1日時点で調査する。また、「10～12月」については、目安として11月10日から15日とし、15日時点で調査する。
- ・ 調査の実施（方法） 調査は、日本商工会議所の調査様式を用いて調査実施時期に、原則として経営指導員が企業を訪問し、面接・聴き取りにより行う。
- ・ 調査対象企業数 100事業所。

- ・ 調査対象企業 次の表のとおり
の業種

（1）景況調査対象事業所（100）の内訳

業 種	事業所数
建設業	7
製造業	61
（繊維製造業）	（49）
（その他製造業）	（12）
卸売業	11
小売業	11
サービス業	10
合 計	100

（2）繊維製造業対象事業所（49）の内訳

業 種	事業所数
撚糸業	6
織物製造業	22
染色整理加工業	10
縫製加工業	3
そ の 他	8
合 計	49

- ・ 分析方法
 1. DI (Diffusion Index) 分析
「増加」「好転」したとする企業割合から、「減少」「悪化」したとする企業割合を差し引いた値
 2. DI分析は、「前年同期」及び「前期」との比較である。
- ・ 分析項目
 1. 前年同期比
(1)業況 (2)売上 (3)採算 (4)資金繰り (5)従業員
 2. 前期比
(1)業況 (2)売上 (3)資金繰り
- ・ その他の分析
 1. 設備投資 実施状況数
 2. 経営上の問題点 各項目をポイント加算

}	1位3ポイント
	2位2ポイント
	3位1ポイント

今 期 の 概 況

景況は4期連続悪化している

1. 前年同期比D I 値の分析

今期(表1、3参照)は、資金繰り、従業員のDI値で前期実績を上回り、業況、売上、採算のDI値で前期実績を下回った。

来期は、業況、売上、採算のDI値で今期実績を上回り、資金繰り、従業員のDI値で今期実績横ばいの見通し。

指標別の状況

業況DI値は、前期実績 33.0 から 35.0 (2.0ポイント減)となり、来期は 27.0 (8.0ポイント増)となる見通し。

売上DI値は、前期実績 25.0 から 39.0 (14.0ポイント減)となり、来期は 38.0 (1.0ポイント増)となる見通し。

採算DI値は、前期実績 28.0 から 35.0 (7.0ポイント減)となり、来期は 33.0 (2.0ポイント増)となる見通し。

資金繰りDI値は、前期実績 12.0 から 11.0 (1.0ポイント増)となり、来期は 11.0 (横ばい)となる見通し。

従業員DI値は、前期実績 2.0 から 1.0 (1.0ポイント増)となり、来期は 1.0 (横ばい)となる見通し。

繊維製造業の状況

今期(表2、5参照)は、資金繰りのDI値で前期実績横ばい、業況、売上、採算、従業員のDI値で前期実績を下回った。

来期は、業況、採算のDI値で今期実績を上回り、売上、従業員のDI値で今期実績横ばい、資金繰りのDI値で今期実績を下回る見通し。

2. 前期比D I 値の分析

今期(表7、8参照)は、資金繰りのDI値で前期実績を上回り、業況のDI値で前期実績横ばい、売上のDI値で前期実績を下回った。

指標別の状況

業況DI値は、前期実績 25.0 と同様、横ばいとなった。

売上DI値は、前期実績 17.0 から 20.0 (3.0ポイント減)となった。

資金繰りDI値は、前期実績 12.0 から 8.0 (4.0ポイント増)となった。

繊維製造業の状況

今期(表9、10参照)は、資金繰りのDI値で前期実績を上回り、業況、売上のDI値で前期実績を下回った。

3. 設備投資の動向

今期の設備投資は、前回調査値(39件、28事業所)に比べ、件数、事業所数ともに減少している。

今期の実績(表4、6参照)は32件(22事業所)。その主な内訳は、『生産設備』12件、『O A 機器』7件、『車両・運搬具』6件となっている。

来期の計画(表4、6参照)は34件(20事業所)。その主な内訳(予定)は、『O A 機器』10件、『生産設備』9件、『車両・運搬具』7件となっている。

4. 直面している経営上の問題点

業種別の直面している経営上の問題点(表11参照)は、多くの業種で経営上の問題点の上位に『需要の停滞』、『人件費の増加』、『従業員の確保難』を挙げている。

業 況 レ ポ ー ト

今期については次のようなコメントをいただきました。

A 社（製造業 <燃糸>）

ウールや輸入系の値段は、中国が仕入れをおさえたため暴落したが、10月以降は値段が戻ってきている。暖冬で昨年の在庫もあり、受注量は減少している。11月の業況は例年になく特に悪い。

B 社（製造業 <織物>）

ネット販売など無店舗販売が主流となり、百貨店や専門店など店舗販売が不振で当業界や当産地にとって厳しい環境となっている。当社にとっても業績の悪化は避けられない。今後は輸出など販売チャネルの再構成が必要である。

C 社（製造業 <織物>）

消費増税前に増産したため、その反動で減産状態が続いており生産は低調である。さらに、小売業界では年間を通しての販売低迷、近年の暖冬、クールビズによるカジュアル化等により在庫が積みあがっており、在庫量の調整が進まないと業況は改善しない。

D 社（製造業 <染色整理加工>）

原材料（染料）価格が全体的に10%ほど上昇したことを受け、順次、価格転嫁をせざるを得なかった。また暖冬との気候予測もあり毛織物の産地にとっては厳しい状況である。業界全体に活気が無く、「リーマンショック時よりひどい」との声も聞かれている。

E 社（製造業 <食料品>）

猛暑や台風の影響で9月の売上は、前年と比べ大幅に減少した。人件費等のコスト増加もあり、商品の値上げを予定している。

F 社（卸売業 <金物>）

当社は、小売店舗やオフィス建設業者への納入が主体で、受注はコンスタントにあり順調である。住宅建設業者向けは、ハウスメーカーが仕切っているため販路開拓は厳しい状況にある。

G 社（卸売業 <染料>）

業界全体で売上が低下しており、前年に比べて半分～6割減との声も聞かれる。リーマンショック級との声も聞かれる。当社は、先月にスポットで受注があったので前年同期比1割減で済んだが、これがなければ4割減になっていた。原料価格の高止まりや消費増税、暖冬などが複合的に影響していると考えられる。

H 社（小売業 <仏壇・仏具>）

数年前から葬儀社が仏壇・仏具の販売に参入してきている。葬儀後、そのまま利用者が葬儀社に仏壇・仏具を購入依頼することが多くなり、当社の売上減少要因となっている。

景況の推移（全業種100事業所）

表 1

～ 前年同期比～

	H30. 10～12月	H31. 1～3月	H31. 4～R1. 6月	R1. 7～9月	今 期 R1. 10～12月	来期の見通し R2. 1～3月
業 況	▲ 4.0	▲16.0	▲18.0	▲33.0	▲35.0	▲27.0
売 上	2.0	▲10.0	▲ 5.0	▲25.0	▲39.0	▲38.0
採 算	▲11.0	▲17.0	▲24.0	▲28.0	▲35.0	▲33.0
資金繰り	▲ 1.0	▲ 2.0	▲ 4.0	▲12.0	▲11.0	▲11.0
従 業 員	▲ 3.0	▲ 5.0	3.0	▲ 2.0	▲ 1.0	▲ 1.0

景況の推移（繊維製造業49事業所）

表 2

～ 前年同期比～

	H30. 10～12月	H31. 1～3月	H31. 4～R1. 6月	R1. 7～9月	今 期 R1. 10～12月	来期の見通し R2. 1～3月
業 況	▲ 6.1	▲18.4	▲30.6	▲53.1	▲59.2	▲46.9
売 上	▲18.4	▲22.4	▲28.6	▲44.9	▲55.1	▲55.1
採 算	▲12.2	▲20.4	▲28.6	▲46.9	▲49.0	▲42.9
資金繰り	▲ 4.1	▲ 8.2	▲ 8.2	▲18.4	▲18.4	▲20.4
従 業 員	▲ 8.2	▲ 6.1	6.1	2.0	▲ 6.1	▲ 6.1

業種別集計表 (全業種100事業所)

～ 前年同期比 ～

表 3

	事業所数	7	61	11	11	10	100	D I
		建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	合計	
業況	好転	0 (0)	5 (4)	0 (0)	1 (2)	2 (1)	8 (7)	▲ 35.0 (▲27.0)
	不変	7 (7)	22 (31)	7 (9)	7 (6)	6 (6)	49 (59)	
	悪化	0 (0)	34 (26)	4 (2)	3 (3)	2 (3)	43 (34)	
売上	増加	0 (0)	7 (5)	1 (1)	2 (2)	3 (2)	13 (10)	▲ 39.0 (▲38.0)
	不変	4 (2)	19 (22)	5 (7)	5 (5)	2 (6)	35 (42)	
	減少	3 (5)	35 (34)	5 (3)	4 (4)	5 (2)	52 (48)	
採算	好転	0 (0)	2 (4)	1 (0)	1 (1)	1 (1)	5 (6)	▲ 35.0 (▲33.0)
	不変	6 (6)	29 (30)	6 (8)	7 (5)	7 (6)	55 (55)	
	悪化	1 (1)	30 (27)	4 (3)	3 (5)	2 (3)	40 (39)	
資金繰り	好転	0 (0)	1 (2)	0 (0)	1 (1)	0 (1)	2 (4)	▲ 11.0 (▲11.0)
	不変	7 (7)	49 (47)	11 (11)	9 (7)	9 (9)	85 (81)	
	悪化	0 (0)	11 (12)	0 (0)	1 (3)	1 (0)	13 (15)	
従業員	増加	1 (2)	9 (4)	0 (0)	1 (1)	3 (2)	14 (9)	▲ 1.0 (▲1.0)
	不変	6 (5)	42 (51)	11 (10)	9 (10)	3 (5)	71 (81)	
	減少	0 (0)	10 (6)	0 (1)	1 (0)	4 (3)	15 (10)	

※ 採算は経常利益で判断

※ ()内は来期

新規設備投資集計表 (全業種100事業所)

表 4

設備投資	今期	実施した ※1	22	来期	計画している ※2	20
	(事業所数)	実施していない	78	(事業所数)	計画していない	80

	※1	※2		※1	※2
1. 土地	2 件	1 件	5. 付帯施設	0 件	3 件
2. 工場建物	5 件	2 件	6. O A 機器	7 件	10 件
3. 生産設備	12 件	9 件	7. 福利厚生施設	0 件	2 件
4. 車両・運搬具	6 件	7 件	8. その他	0 件	0 件
			合計	32 件	34 件

複数回答可

業種別集計表 (繊維製造業49事業所)

～ 前年同期比 ～

表 5

	事業所数	6	22	10	3	8	49	D I
		燃糸加工	織物製造	染色整理	縫製加工	その他	合計	
業況	好転	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	2 (1)	▲ 59.2 (▲46.9)
	不変	1 (4)	7 (9)	3 (5)	2 (2)	3 (4)	16 (24)	
	悪化	5 (2)	14 (13)	7 (5)	1 (1)	4 (3)	31 (24)	
売上	増加	0 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	3 (1)	▲ 55.1 (▲55.1)
	不変	1 (3)	6 (8)	4 (4)	2 (1)	3 (4)	16 (20)	
	減少	5 (3)	14 (14)	6 (6)	1 (2)	4 (3)	30 (28)	
採算	好転	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	1 (2)	▲ 49.0 (▲42.9)
	不変	2 (4)	13 (12)	3 (3)	1 (1)	4 (4)	23 (24)	
	悪化	4 (2)	9 (9)	7 (7)	2 (2)	3 (3)	25 (23)	
資金繰り	好転	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (2)	1 (2)	▲ 18.4 (▲20.4)
	不変	5 (5)	18 (16)	7 (7)	2 (2)	6 (5)	38 (35)	
	悪化	1 (1)	4 (6)	3 (3)	1 (1)	1 (1)	10 (12)	
従業員	増加	0 (0)	5 (1)	1 (1)	0 (0)	1 (0)	7 (2)	▲ 6.1 (▲6.1)
	不変	4 (4)	14 (20)	6 (7)	2 (3)	6 (8)	32 (42)	
	減少	2 (2)	3 (1)	3 (2)	1 (0)	1 (0)	10 (5)	

※ 採算は経常利益で判断

新規設備投資集計表 (繊維製造業49事業所)

表 6

設備投資	今期	実施した ※1	13	来期	計画している ※2	8
	(事業所数)	実施していない	36	(事業所数)	計画していない	41

	※1	※2		※1	※2
1. 土地	0 件	1 件	5. 付帯施設	0 件	2 件
2. 工場建物	2 件	0 件	6. O A 機器	4 件	4 件
3. 生産設備	7 件	5 件	7. 福利厚生施設	0 件	0 件
4. 車両・運搬具	3 件	1 件	8. その他	0 件	0 件
			合計	16 件	13 件

複数回答可

景況の推移 (全業種100事業所)

表 7

～ 前期比 ～

	H30.10～12月	H31.1～3月	H31.4～R1.6月	R1.7～9月	今 期 R1.10～12月
業 況	▲ 9.0	▲17.0	▲10.0	▲25.0	▲25.0
売 上	0.0	▲27.0	6.0	▲17.0	▲20.0
資金繰り	▲ 1.0	▲10.0	▲ 4.0	▲12.0	▲ 8.0

業種別集計表 (全業種100事業所)

表 8

～ 前期比 ～

	事業所数	7	61	11	11	10	100	D I
		建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	合計	
業 況	好 転	0	6	0	2	1	9	▲ 25.0
	不 変	7	30	9	5	6	57	
	悪 化	0	25	2	4	3	34	
売 上	増 加	4	11	2	4	2	23	▲ 20.0
	不 変	1	20	6	4	3	34	
	減 少	2	30	3	3	5	43	
資 金 繰 り	好 転	1	2	0	1	0	4	▲ 8.0
	不 変	6	49	11	9	9	84	
	悪 化	0	10	0	1	1	12	

景況の推移 (繊維製造業49事業所)

表 9

～ 前期比 ～

	H30.10～12月	H31.1～3月	H31.4～R1.6月	R1.7～9月	今 期 R1.10～12月
業 況	▲16.3	▲12.2	▲12.2	▲36.7	▲42.9
売 上	▲26.5	▲32.7	0.0	▲28.6	▲44.9
資金繰り	▲ 4.1	▲12.2	▲ 4.1	▲18.4	▲16.3

業種別集計表 (繊維製造業49事業所)

表 10

～ 前期比 ～

	事業所数	6	22	10	3	8	49	D I
		擦糸加工	織物製造	染色整理	縫製加工	その他	合計	
業 況	好 転	0	2	0	0	1	3	▲ 42.9
	不 変	3	9	4	2	4	22	
	悪 化	3	11	6	1	3	24	
売 上	増 加	1	2	0	1	1	5	▲ 44.9
	不 変	2	7	2	2	4	17	
	減 少	3	13	8	0	3	27	
資 金 繰 り	好 転	0	0	0	0	1	1	▲ 16.3
	不 変	5	19	7	2	6	39	
	悪 化	1	3	3	1	1	9	

『直面している経営上の問題点』の集計表

表 11

(全業種上位3位)

業 種 順位	内 容		
	1 位	2 位	3 位
建設業	○民間需要の停滞	○官公需要の停滞	○従業員の確保難
繊維製造業	○需要の停滞	○製品ニーズの 変化への対応	○人件費の増加
製造業 (繊維製造業は除く)	○人件費の増加	○需要の停滞	○従業員の確保難
卸売業	○需要の停滞	○販売単価の低下・ 上昇難	○商品在庫の過剰 ○仕入単価の上昇
小売業	○仕入単価の上昇	○販売単価の低下・ 上昇難	○同業者の進出
サービス業	○人件費の増加	○従業員の確保難	○利用者ニーズの 変化への対応

『直面している経営上の問題点』の集計表

建設業

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	0
新規参入業者の増加	2
材料価格の上昇	0
材料の入手難	0
人件費の増加	2
材料費・人件費以外の経費の増加	1
請負単価の低下・上昇難	5
下請単価の上昇	1
金利負担の増加	0
取引条件の悪化	0
事業資金の借入難	0
従業員の確保難	6
熟練技術者の確保難	0
下請業者の確保難	2
官公需要の停滞	9
民間需要の停滞	14
その他	0
合 計	42

繊維製造業

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	1
新規参入業者の増加	0
製品ニーズの変化への対応	33
生産設備の不足・老朽化	27
生産設備の過剰	1
原材料価格の上昇	16
原材料の不足	0
人件費の増加	29
原材料費・人件費以外の経費の増加	6
製品(加工)単価の低下・上昇難	27
金利負担の増加	1
取引条件の悪化	2
事業資金の借入難	5
従業員の確保難	17
熟練技術者の確保難	26
需要の停滞	71
その他 (受注の低下、海外商品の増大)	3
合 計	265

※ 1位 … … 3ポイント
 2位 … … 2ポイント
 3位 … … 1ポイント

『直面している経営上の問題点』の集計表

製造業 (繊維製造業は除く)

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	3
新規参入業者の増加	0
製品ニーズの変化への対応	2
生産設備の不足・老朽化	7
生産設備の過剰	0
原材料価格の上昇	4
原材料の不足	0
人件費の増加	15
原材料費・人件費以外の経費の増加	5
製品(加工)単価の低下・上昇難	4
金利負担の増加	0
取引条件の悪化	0
事業資金の借入難	0
従業員の確保難	11
熟練技術者の確保難	3
需要の停滞	12
その他	0
合 計	66

卸売業

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	1
メーカーの進出による競争の激化	2
小売業の進出による競争の激化	3
新規参入業者の増加	1
店舗・倉庫の狭隘・老朽化	0
商品在庫の過剰	5
人件費の増加	1
人件費以外の経費の増加	0
販売単価の低下・上昇難	6
仕入単価の上昇	5
金利負担の増加	0
代金回収の悪化	0
事業資金の借入難	0
従業員の確保難	0
需要の停滞	21
その他 (運賃の上昇、個人事業者の減少による売上減)	5
合 計	50

※ 1位 … … 3ポイント
 2位 … … 2ポイント
 3位 … … 1ポイント

『直面している経営上の問題点』の集計表

小売業

内 容	ポイント
大型店・中型店の進出による競争の激化	5
同業者の進出	7
購買力の他地域への流出	2
消費者ニーズの変化への対応	6
店舗の狭隘・老朽化	3
駐車場の確保難	2
商品在庫の過剰	0
人件費の増加	3
人件費以外の経費の増加	0
販売単価の低下・上昇難	9
仕入単価の上昇	12
金利負担の増加	0
代金回収の悪化	0
事業資金の借入難	0
従業員の確保難	4
需要の停滞	2
その他 (ネット通販の拡大)	3
合 計	58

サービス業

内 容	ポイント
大企業の進出による競争の激化	0
新規参入業者の増加	0
利用者ニーズの変化への対応	9
店舗施設の狭隘・老朽化	3
人件費の増加	13
人件費以外の経費の増加	0
利用料金の低下・上昇難	4
材料等仕入単価の上昇	0
金利負担の増加	0
事業資金の借入難	2
従業員の確保難	12
熟練技術者の確保難	5
需要の停滞	6
その他	0
合 計	54

※ 1位 … … 3ポイント
 2位 … … 2ポイント
 3位 … … 1ポイント

景況 DI (全業種) - 前年同期比 -

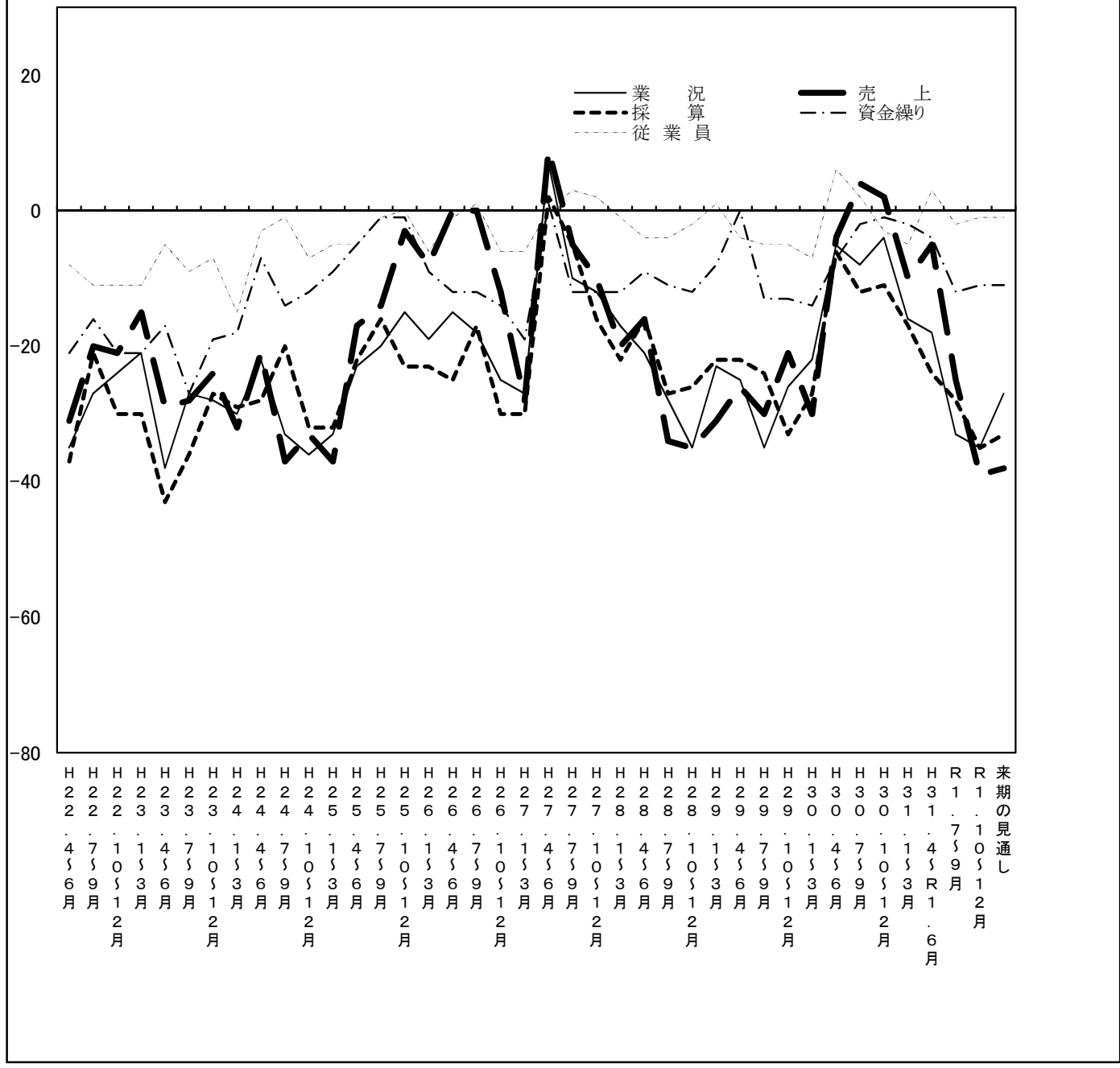


図 2

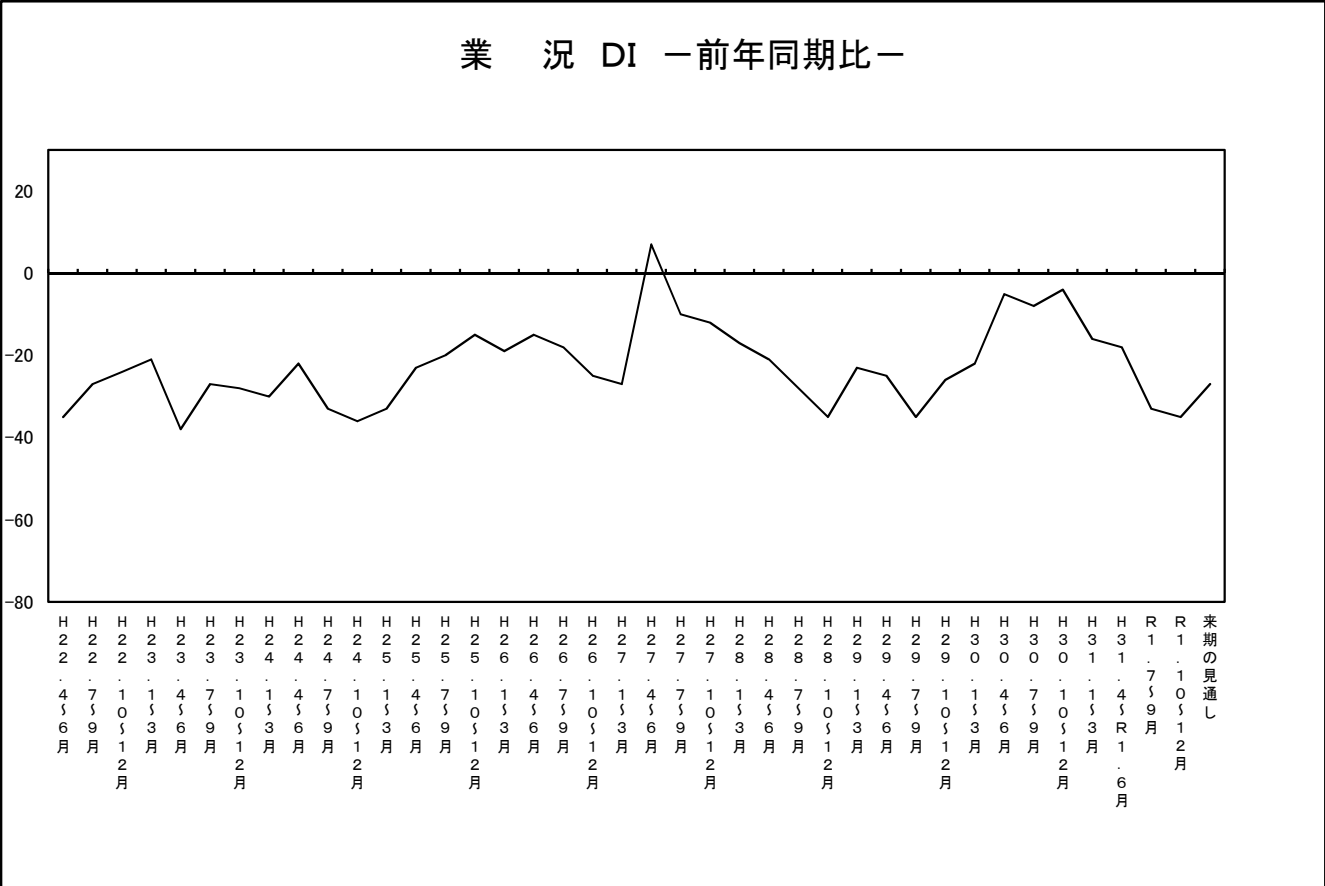


図 3

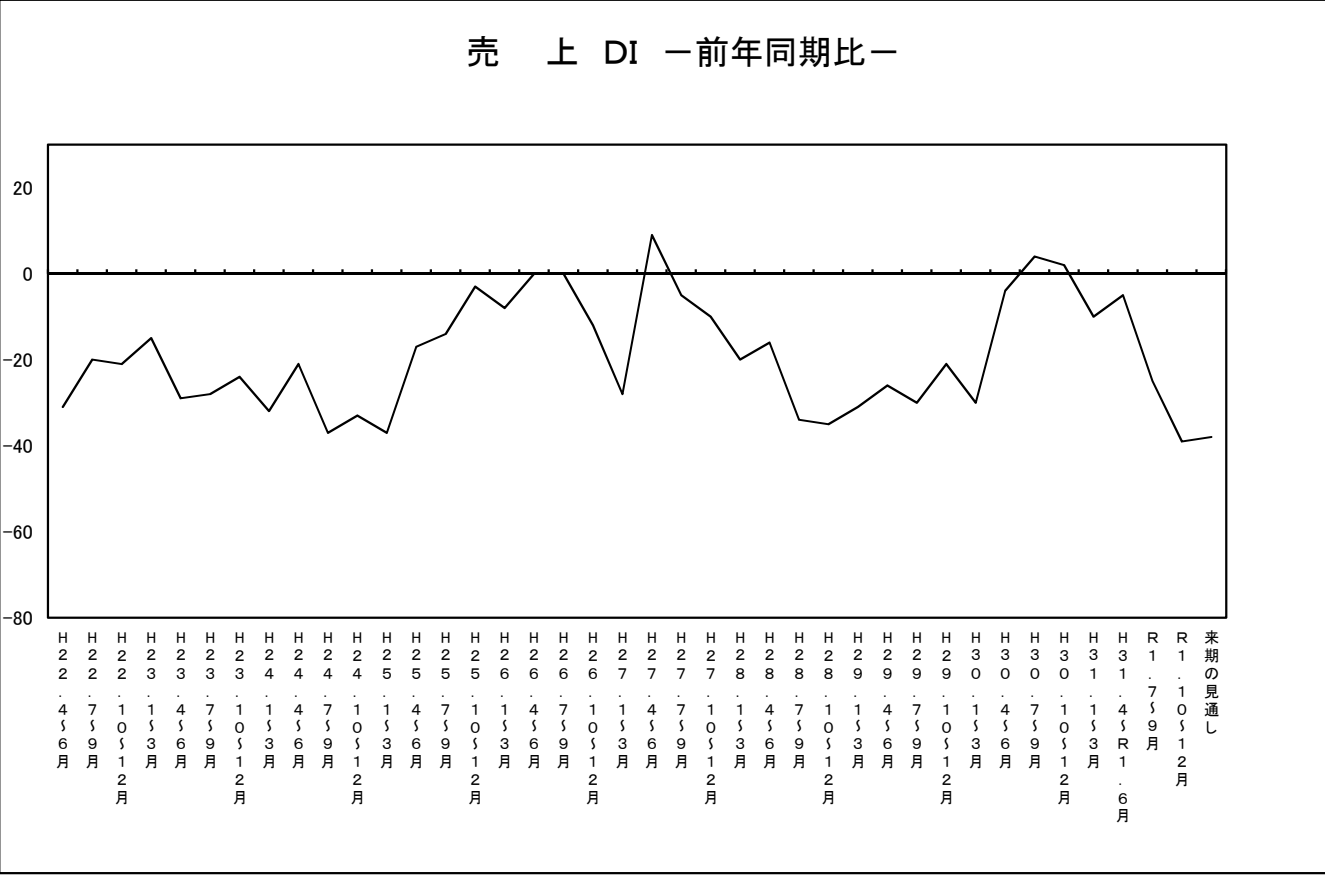


図 4

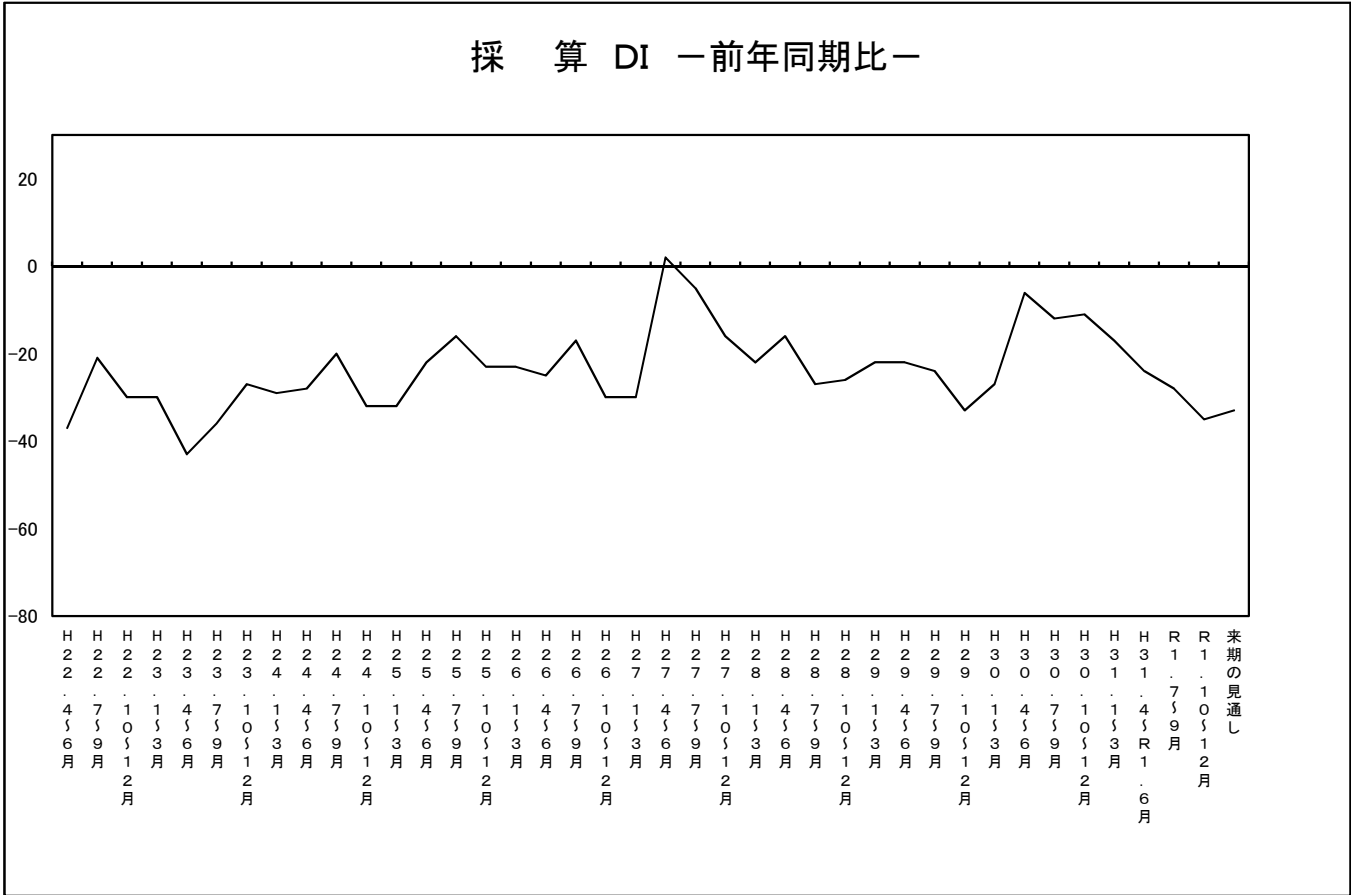
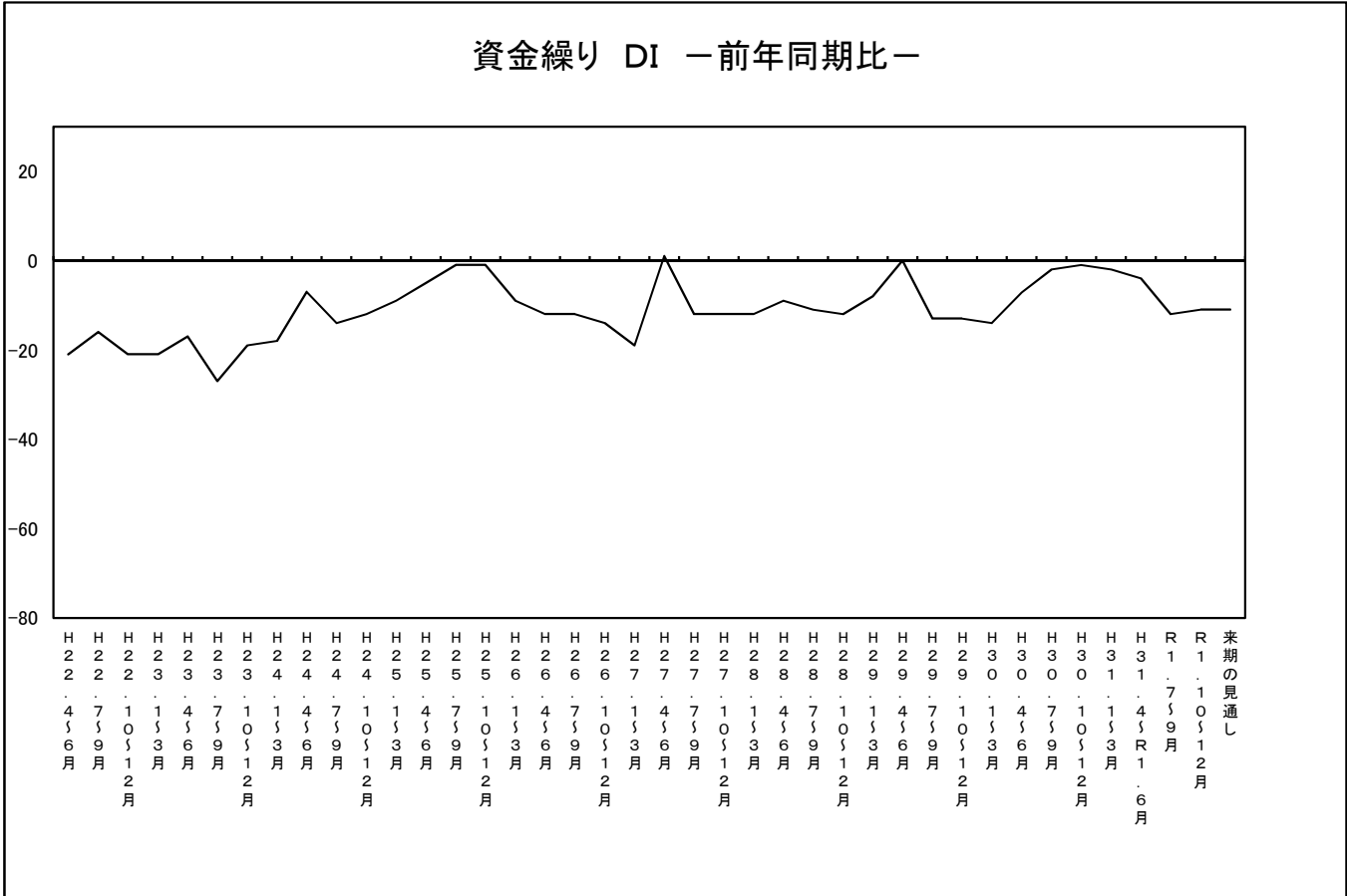
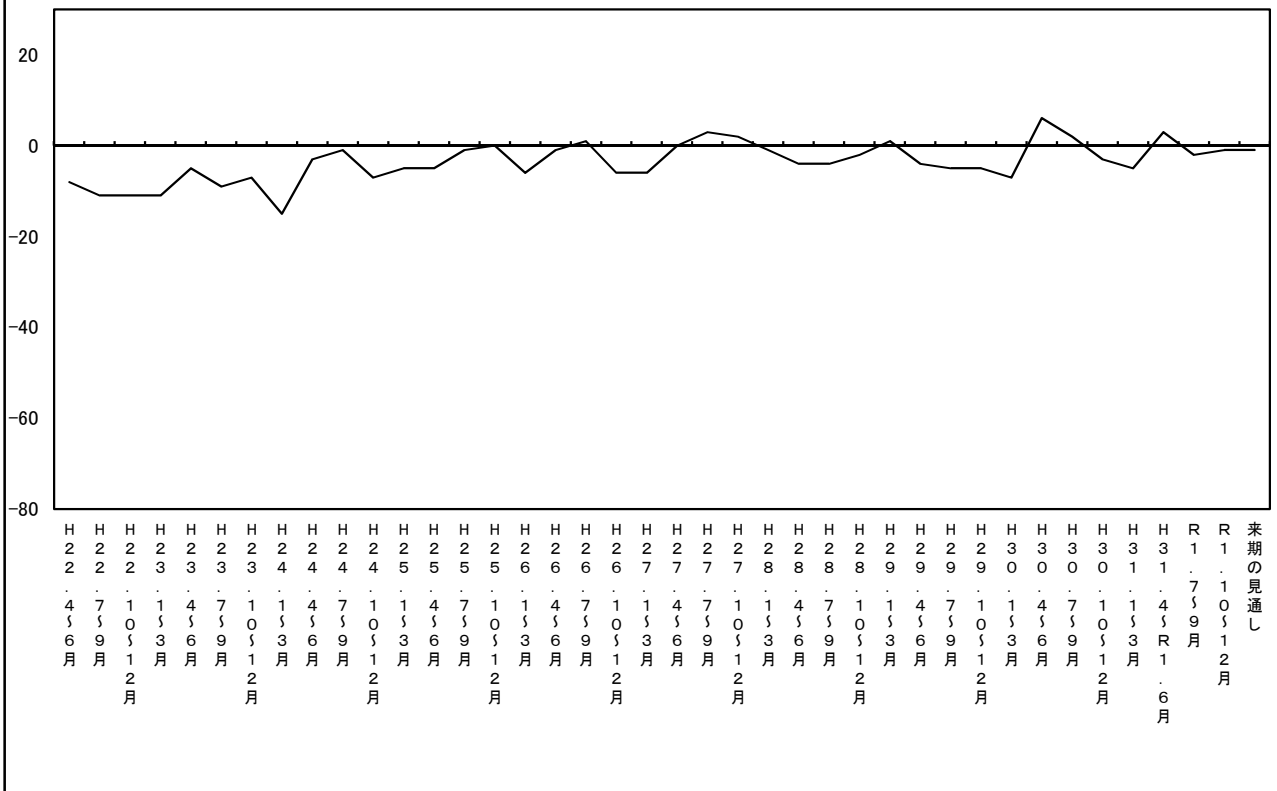


図 5



従業員 DI - 前年同期比 -





一 宮 商 工 会 議 所
中 小 企 業 相 談 所

一宮市栄四丁目6番8号 (〒491-0858)

T E L (0586) 72-4611

F A X (0586) 72-4411

U R L <http://www.ichinomiya-cci.or.jp>

E-mail soudan@ichinomiya-cci.or.jp